

TAKEYAMA

竹山 NEWS

No. 73

竹山NEWS

2026年

3月号

お客様の役に立つ見積りをお届けするために…

- 鉄コラム
- 恒例！竹山会
- 文字穴埋めクイズ

春の足音が少しずつ近づき、日差しのやわらかさに季節の移り変わりを感じるようになってきました。いつも有限会社竹山鉄工所をご支援いただき誠にありがとうございます。

3月は、年度末のりこもあり、目の前の業務と手行して、振り返りや仕上げの作業が重なる忙しい時期です。こうした中でも私たちは「今やるべきこと」を丁寧に積み重ねていく姿勢を大切にし、次の動きにつなげる準備をしっかりと進めてまいります。

新しいスタートに向け、地に足のついた一歩にしていきたいです。

今月もどうぞよろしくお願いいたします。

有限会社竹山鉄工所
代表取締役 竹山 慎太郎



竹山鉄工所の 金属加工ナビ

価格以外で選ばれる理由が、
(有)竹山鉄工所
にはあります。

今回の金属加工ナビは、少し視点を変えて、
(有)竹山鉄工所の金属加工がもたらす
高付加価値の実現についてご紹介します。



ゆめくん

高付加価値を届けるための取り組み

①

技術で 付加価値 を上げる

- 「困ったときの竹山鉄工所」というポジションの確立できていること
難加工・小ロット・短納期に特化
他社では難しい案件をあえて引き受ける。
- 精度保証を武器にする
測定データ提出
品質証明書の徹底
- 試作・開発パートナー化
図面通り作るだけでなく、
設計提案まで踏み込む
「加工屋」ではなく
「技術提案企業」

②

サービスで 付加価値を 上げる

- ワンストップ化
切断→加工→溶接→塗装
→組立まで一貫対応
お客様の発注手間を減らす。
- 設計サポート
強度計算サポート
コストダウン提案
材質変更提案
- 納品体制の強化
緊急対応枠の確保
現場直送

③

信頼で付加価値を上げる

- 納期厳守率100%を打ち出す
価格より安心感を。
- クレームゼロを徹底
品質管理の可視化
- 情報共有のスピード
進捗報告を詳細に。
不具合は即報告

④

人材で付加価値を上げる

- 国家資格取得推進
溶接資格や技能検定を保有する技術者が在籍
- 新たな人材育成に注力
技術継承を強みに。
- 現場改善提案
築き上げてきた企業文化と新入社員による新しい文化の取り込みによる社内改善

第40期の終わりにさしかかり、私たちが強く思うのは「出会いの力」です。お客様や協力企業様とのご縁が、私たちが何度も鍛え、前へと押し出してくださいました。その期待に応えたい。その一念が、(有)竹山鉄工所の付加価値創造の原動力でした。

技術を磨くこと。

仕組みを整えること。

仲間と志を共有すること。

変化はこれからも続きます。

社内外の仕組みづくりは、さらに進化していくでしょう。

同時に、変わらないものがあります。

それは「期待を超える価値を届ける」という決意です。

(有)竹山鉄工所はこれからも、鉄のように強く、しなやかに、さらなる高付加価値の提供を実現してまいります。



かなえちゃん

お客様の役に立つ見積りをお届けするために…



現場と一緒に考える、当社の見積りづくり

先日、社長・専務をはじめ、現場スタッフ、
見積りを担当しているメンバーが集まり、
「この見積りは、どんな想いで作られているのか」
を改めて共有しました。



当社の見積りは、
単に数字を積み上げたものではありません。
実際の現場での作業内容や工程、
これまで培ってきた経験をもとに、
「この内容で本当にご満足いただけるか」
という視点を大切にしています。

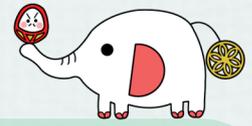


ミーティングでは、
「ここは分かりにくいのか」
「お客様にきちんと伝わる内容になっているか」
といった声も多く挙がり、
終始活発な意見交換も行われました。



これからも、社内でしっかりと話し合いを重ねながら、
安心してお任せいただける見積りと
ものづくりを心がけてまいります。
ご不明な点やご相談がございましたら、
どうぞお気軽にお声がけください。





当社の見積りづくりへの想いとは？

見積りはどこから始まるのでしょうか？

見積りは、図面やご依頼内容を確認するところから始まります。
材質、加工内容、数量、納期条件。
一見するとシンプルに見える情報の中にも、実は多くの判断要素が含まれています。
例えば同じ形状でも、
材料の違いによって加工時間は変わります。
ロット数によって段取り方法も変わります。
納期によって工程の組み方も変わります。
その一つひとつを確認しながら、最適な方法を検討しています。



なぜ社内で想いを共有するのですか？

見積りは担当者一人で完結するものではありません。
現場で実際に作業を行うスタッフの意見や、
過去の事例から得られた経験値が重要になります。
「この加工はもう少し効率化できる」
「ここは慎重に見た方がいい」
こうした現場の声を反映することで、
より現実的で責任の持てる見積りになります。



当社が大切にしていること

私たちが見積りをする上で大切にしているのは、“円滑さ”です。

- ・ 無理な納期設定になっていないか
- ・ 品質に影響が出ないか
- ・ 追加費用が発生しやすい内容になっていないか など

お客様にとって分かりやすく、
安心して進められる内容であることを常に意識しています。



ご相談は図面段階から歓迎しています

「まだ正式発注ではないけれど...」

「コスト感だけ知りたい」

そういった段階でも、どうぞお気軽にご相談ください。

早い段階でお話しいただくことで、
コスト面や工程面でのご提案ができる場合もございます。
あなたの想いをカタチにしてお届けします。



竹山会は単なる社員同士の
交流の場ではなく、
社員一人ひとりが
(有)竹山鉄工所の一員として
活躍できるような
環境づくりの
一つでもあります。

一人ひとりの想いが、
お客様への価値となる

竹山会

@焼肉ハウス 柳澤



今回は、製造のメンバーを中心に
開催いたしました。
時間が経つにつれて
話に熱が入り、思わず社長の手も
止まってしまうほどでした。
熱い想いを持った人々によって
(有)竹山鉄工所が
支えられていることを
改めて感じた時間になりました。

(有)竹山鉄工所を支える技術力は
立派な財産です。
技術はすぐに身に付くものではなく、
長い時間にわたって
培われたものです。
お互いを労い、活躍できるような
土俵づくりを心掛けて参ります。



KANPAI!



Let's go!





旅行気分でリフレッシュ!

都道府県当てクイズ

の正解は…

山梨県



ワイナリーの数

全国 No.1



日本ワイン発祥の地である山梨には日本に300以上あるワイナリーのうち、80ほどが集中しています。

ぶどう収穫量

全国 No.1



2位長野県、3位山形県、岡山県と続きます。年間の日照時間が長く、降水量が少ないという内陸性気候がぶどう作りに適しているのです。

もも・すももの収穫量

全国 No.1



ももの収穫量は山梨県が32%、福島県23%、長野県10%、山形県8%、和歌山県5%
すももの収穫量は山梨県が35%、長野県14%、山形県11%、和歌山県9%、青森県5%

寿司店密度

全国 No.1



海に面していない内陸県の山梨県。鮮度が落ちつつある海産物をどうにかして美味しく食べようと酢でめたり、漬けにしたりしたのが始まりだとか…。

数値制御ロボットの出荷額

全国 No.1



東京都に近い割に地価が安く、自然が豊かで水が豊富という立地上のメリットを求めて、機械・電子産業を中心に山梨県への工場進出が増加したことから始まります。

貴金属・ジュエリーの製品製造業の事業所数

全国 No.1



山梨の宝飾産業の歴史は非常に古く、甲府市北部にそびえる金峰山一帯で、美しい水晶の原石が発見されたことから始まります。

ミネラルウォーター出荷額

全国 No.1



日本のミネラルウォーター生産発祥の地の山梨県。富士山や八ヶ岳、南アルプスを周囲に抱え、その雪解け水による水資源が豊富であることから、ミネラルウォーターとして広く国内外に出荷されています。

県の木「かえで」



秋にあざやかに色づき、山梨の山を美しくかざる木です。

県の鳥「うぐいす」



他の鳥のひなを育てるというやさしい習性を持っていることから「明朗と慈愛」を表しています。

県の花「富士桜」



4月から5月にかけて、きびしい富士の風雪に耐えて、つつましかに咲く花は、「和と忍耐」を表しています。



先月号の答えはわかりましたか?
今月号もチャレンジしてみてくださいね!
実際に旅行に行ったときに、思い起こしてみたら、
楽しさも倍になるかも!!



編集室より

少しずつ春らしくなってきましたね。
今月は、社内で見積もりづくりについてあらためて話し合う時間を持ちました。
日々の積み重ねを大切にしながら、これからも一つひとつ丁寧に取り組んでいきます。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



ホームページ



フェイスブック

〒431-0202
静岡県浜松市中央区坪井町4231
TEL:053-448-2006
FAX:053-449-4526
<https://www.takeyama-tekko.co.jp>
E-MAIL info@takeyama-tekko.co.jp





旅行気分でリフレッシュ!

都道府県当てクイズ

の正解は…

山梨県



ワイナリーの数

全国 No.1



日本ワイン発祥の地である山梨には日本に300以上あるワイナリーのうち、80ほどが集中しています。

ぶどう収穫量

全国 No.1



2位長野県、3位山形県、岡山県と続きます。年間の日照時間が長く、降水量が少ないという内陸性気候がぶどう作りに適しているのです。

もも・すももの収穫量

全国 No.1



ももの収穫量は山梨県が32%
福島県23%、長野県10%、山形県8%、和歌山県5%
すももの収穫量は山梨県が35%
長野県14%、山形県11%、和歌山県9%、青森県5%

寿司店密度

全国 No.1



海に面していない内陸県の山梨県。鮮度が落ちつつある海産物をどうにかして美味しく食べようと酢でめたり、漬けにしたりしたのが始まりだとか…。

数値制御ロボットの出荷額

全国 No.1



東京都に近い割に地価が安く、自然が豊かで水が豊富という立地上のメリットを求めて、機械・電子産業を中心に山梨県への工場進出が増加したことから始まります。

貴金属・ジュエリーの製品製造業の事業所数

全国 No.1



山梨の宝飾産業の歴史は非常に古く、甲府市北部にそびえる金峰山一帯で、美しい水晶の原石が発見されたことから始まります。

ミネラルウォーター出荷額

全国 No.1



日本のミネラルウォーター生産発祥の地の山梨県。富士山や八ヶ岳、南アルプスを周囲に抱え、その雪解け水による水資源が豊富であることから、ミネラルウォーターとして広く国内外に出荷されています。

県の木「かえで」



秋にあざやかに色づき、山梨の山を美しくかざる木です。

県の鳥「うぐいす」



他の鳥のひなを育てるというやさしい習性を持っていることから「明朗と慈愛」を表しています。

県の花「富士桜」



4月から5月にかけて、きびしい富士の風雪に耐えて、つつまやかに咲く花は、「和と忍耐」を表しています。



先月号の答えはわかりましたか?
今月号もチャレンジしてみてくださいね!
実際に旅行に行ったときに、思い起こしてみたら、
楽しさも倍になるかも!!



編集室より

少しずつ春らしくなってきましたね。
今月は、社内で見積もりづくりについてあらためて話し合う時間を持ちました。
日々の積み重ねを大切にしながら、これからも一つひとつ丁寧に取り組んでいきます。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



ホームページ



フェイスブック

〒431-0202
静岡県浜松市中央区坪井町4231
TEL:053-448-2006
FAX:053-449-4526
<https://www.takeyama-tekko.co.jp>
E-MAIL info@takeyama-tekko.co.jp

